

議 事 概 要

審議会等の名称	第3回土浦市上大津地区小学校適正配置検討委員会
公開・非公開の別	公開
開催日時	平成30年7月31日(火)午後1時30分
開催場所	新治学園義務教育学校 新治ホール
出席者	委員 : 樋口直宏, 吉田浩正, 大塚忠司, 池田知史, 池田陽久, 小野英明, 尾崎真里子, 吉原憲夫, 濱田栄一, 平田豊, 花沢浩, 武田勇, 田口長八郎, 久保田正美 委員以外: 服部教育部長, 菊地参事, 鶴田指導課長, 平井教育総務課長, 元川学務課長, その他市教委職員2名
議題	○上大津地区小学校の適正配置について
議事結果	(1) スケジュールについて ・第4回(次回:平成30年10月頃に開催予定)の当委員会において,上大津西小学校の暫定的な対応に関する中間提言を行うこととする。 ・平成31年6月頃に上大津地区全体の適正配置に関する最終提言を行うこととする。 (2) 上大津地区小学校適正配置の方向性について ・今後も適正な教育環境維持が可能な神立小学校を除き,上大津東小学校,上大津西小学校,菅谷小学校の諸問題を解消するための適正配置を行うこととする。 ※新たな学校の位置や形式については継続して協議を進めることとする。 ・上記の適正配置を進めるに当たり,暫定的に上大津西小学校を菅谷小学校に平成31年度末までに統合し,複式学級を解消することで,早急に子供達の健やかな教育環境を整えることとする。 (3) その他の主な意見 ・上大津西小学校の暫定的な対応を急いで行うのではなく,上大津地区全体の適正配置の方向性を早急に示した方が良いのではないかと考える。 ・菅谷小学校に暫定統合した上大津西小学校の児童はスクールバス通学とし,通学時の安全確保及び負担軽減を図る必要がある。 ・学区の見直し(おおつ野地区)や学年により学校を変える(分校方式)などの方策も有効性はあると考える。 ・再編した場合の学校運営にかかるランニングコストなどについても,さらに検討すべきである。 <まとめ> ○第4回(次回)の検討委員会では,上大津西小学校の暫定的な対応(中間提言)について方向性を決定し,上大津地区全体の適正配置(最終提言)については,平成31年6月までに方向性を決定することを目標に,引き続き協議,検討を行うこととしました。
審議会等の事務局	土浦市教育委員会 学務課